



間税だより

発行者／広島国税局間税会連合会 会長 部谷 俊雄
事務局／〒730-0031 広島市中区紙屋町1丁目3-8 TEL082-207-3120 FAX082-207-3121
発行責任者／江本芳史



ホームページ直行



厳島神社の大鳥居

(写真提供：広島県間連)

令和元年6月から70年ぶりの大改修工事に入っていた世界遺産・厳島神社（広島県廿日市市宮島町）の大鳥居が、令和4年12月に竣工完了し新たな装いでよみがえった。

現在の厳島神社の大鳥居は、平安時代から数え9代目にあたるとされ厳島神社社殿から約160mの海上に建てられ、高さ16.6m、棟の長さ24.2m、主柱まわり9.9m、総重量は約60tとされ、木造の鳥居としては、日本最大とされ、国の重要文化財に指定されている。

また、宮島の来島者数は、新型コロナの影響で令和2年以降激減していたが、令和5年5月にG7広島サミット開催の影響を受けたのもあり、国内外から観光者数が次第に増えコロナ以前のピーク時を超える勢いで非常に盛り上がりを見せている。

〈 目 次 〉

年頭の御挨拶……………	2・3	令和5年度「税の標語」入選作品 ……	9
県間連会長からの年賀状……………	4	「税を考える週間」行事に参加……………	10～13
叙勲表彰・納税表彰……………	5	国税局からのお知らせ……………	14・15
全間連第50回通常総会……………	6	ご当地グルメ(広島県間連)・事務局の紹介・	
局間連・業種別部会・単位会の動き……………	7	事務局からのお知らせ……………	16
広島県間連青年部大会・女性部活動報告……………	8		



消費税 活かすみんなの間税会



年頭所感



《謹んで新年のご挨拶を申し上げます》



広島国税局間税会連合会 会長

へや とし お
部谷 俊雄

令和6年の年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆さま方には、広島国税局間税会連合会の運営に対し、格別のご協力を賜り、誠にありがとうございます。

また、国税当局の皆さま方には、平素から多大なるご支援とご指導、ご鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、世界的な異常気象が続く中、我が国も猛暑日の日数、平均気温など過去最高を更新し続けた記録的な夏の猛暑により、農作物・水産物の価格高騰や品質などに大きな影響をもたらし、「地球沸騰化時代の到来」という言葉も生まれました。

また、コロナ禍の影響を受けてきた我が国の経済も、新型コロナウイルス感染症の感染法上の分類が、感染者数の減少やワクチン接種の拡大等により、5月に季節性インフルエンザと同じ「5類感染症」に移行し、コロナ禍前の経済活動と日常生活に戻って参りました。

一方では、3月に開催された「ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)」で、侍ジャパンが14年ぶりに宿敵アメリカ合衆国を破り、見事優勝を果たしました。その熱い戦いは、私たちに大きな感動と勇気を与えてくれました。

その後、プロ野球セントラルリーグの阪神タイガースが38年ぶりに日本一に輝き、メジャーリーグでは、大谷翔平選手が日本人初のホームラン王とアメリカンリーグMVPに選ばれるなど、昨年の野球界の様々な活躍は我が国のスポーツ界を大いに盛り上がりを見せてくれました。

さらに、昨年4月には、世界的な大きな話題として、「G7広島サミット」が開催され、G7の各国首脳が広島へ集まり、平和都市広島を更に世界へ発信することが出来ました。

さて、間税会に話を移しますと、昨年10月より、仕入税額控除の方式として「インボイス制度」が開始され、今年1月からは「電子帳簿保存法」が義務化されるなど、消費税制度も新たな時代を迎えようとしております。2024年度の国の一般会計税収で、消費税が23兆8千億円と過去最高を更新する見通しとなっております。

私ども、広島国税局間税会連合会は、昨年5月に創立50周年を迎えることが出来ました。半世紀に及ぶ間税会活動は、ひとえに諸先輩の方々の地道な活動に支えられ、基盤である会員数も着実に拡大するなど、その存在感を増しております。

消費税についての理解を啓蒙する団体としての間税会の役割は、ますます重要となってまいりますが、そのような中「税を考える週間」の恒例行事である『税の標語』の募集においては、当連合会管内において25,912点の応募があり、着実な活動が実を結んでいるものと感じております。

依然として不安定な経済状況のもとではございますが、会員の皆さま方におかれましては、各税務署との適切な連携のもと、会員増強による組織の拡充や啓発活動の展開に積極的に努めていただき、間税会活動の活性化に向けて、年に1回は、「講演会やセミナー」を開催していただくなど、更なるご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

今年の干支「甲辰(きのえたつ)」は、成功の芽が成長していき、姿を整えていくという縁起の良い年と言われております。会員の皆さま方におかれまして有意義で実り多い年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

また、国税当局の皆さま方のご健勝とご活躍を祈念いたしますとともに、当連合会の運営について、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭の御挨拶



《謹んで新年の御挨拶を申し上げます》



広島国税局長

てらだ ひろき
寺田 広紀

令和6年の年頭に当たり、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

間税会の皆様におかれましては、平素から税務行政全般にわたり深い御理解と多大な御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

間税会は、昭和48年の創立以来、50年の永きにわたり消費税をはじめとする間接税に関する唯一の団体として、税知識の普及と納税道義の高揚を図るための啓発活動に積極的に取り組んでこられました。

とりわけ、「税の標語」の募集に積極的に取り組まれるほか、教育機関と協力して作成された「税の紙芝居」を幼稚園・保育園へ贈呈されるなど、日本の将来を見据えた租税教育活動に熱心に取り組まれ、着実に成果を挙げておられます。

これらの活動の成果は、間税会及び会員の皆様方の御尽力の賜物であり、心から敬意を表する次第でございます。

さて、税務行政を取り巻く環境は、経済社会のグローバル化・デジタル化の影響等により大きく変化しております。

こうした中で、国税庁がその使命を果たし続けていくためには、将来の経済社会の在り方を見据えつつ、果敢かつ着実に業務改革を推進し、組織を絶えず進化させていかなければなりません。

国税庁では、令和5年6月に改定した「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション-税務行政の将来像2023」において、従前からの「納税者の利便性の向上」と「課税・徴収事務の効率化・高度化」に、新たに「事業者のデジタル化促進」を加え、これらを3つ

の柱として、税務行政のデジタル・トランスフォーメーションの取組を更に前進させていくことを示したところです。

「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」という将来像に向けて、相談チャネルの充実、利用者目線に立ったe-Taxの機能改善、キャッシュレス納付の促進など、納税者サービスを包括的に見直すとともに、今後は、事業者の皆様様の業務のデジタル化促進にも貢献していきたいと考えております。

また、昨年10月にはインボイス制度が開始されました。間税会の皆様におかれましては、インボイス制度の周知や啓発活動に取り組んでいただきましたこと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

当局としては、引き続き、制度の円滑な定着に向けて、事業者の皆様々に制度への理解を深めていただいた上で、それぞれの事業の実態に応じた対応を進めていただけるよう、関係省庁と緊密に連携の上、関係民間団体等の御協力もいただきながら、あらゆる機会を捉えて丁寧な周知・広報を行ってまいります。

さらに、本年はインボイス制度が開始されて初めての確定申告になります。免税事業者の方々をはじめ、初めて消費税申告をされる方々が抱える悩みや懸念を的確に把握した上で、きめ細やかな申告相談を行ってまいります。

結びに、新しい年が、間税会の益々の御発展と会員の皆様方の御健勝と御多幸につながる良い年でありますように、心から祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

県間連会長からの年賀状



広島県間税会連合会

会長 久保 弘 睦

広島東間税会
会長 横見 真 一

呉間税会
会長 土岡 正和

東広島間税会
会長 石井 英太郎

福山間税会
会長 西村 啓 二

広島西間税会
会長 久保 弘 睦

海田間税会
会長 西 伸一郎

竹原間税会
会長 山本 静 司

府中間税会
会長 山本 富 造

広島南間税会
会長 泉 博 之

広島北間税会
会長 真木 徳 美

尾道間税会
会長 中田 卓

三次間税会
会長 佐藤 明 寛

廿日市間税会
会長 山本 繁 生

吉田間税会
会長 中岡 良 次

三原間税会
会長 赤利 俊 彦

庄原間税会
会長 三宅 弘 人

叙勲表彰・納税表彰おめでとうございます

令和5年春の叙勲受彰者表彰で、村谷太洋氏が旭日小綬章、藤原光広氏が、瑞宝小綬章を受彰されました。
 令和5年度納税功労者表彰式が令和5年10月25日に東京・三田共用会議所で、広島国税局納税表彰式が令和5年11月1日にホテル広島ガーデンパレスで挙行されました。
 間税会関係では、財務大臣表彰を山崎 純氏、国税庁長官表彰を石村勝治氏、新藤祐一氏が受賞されました。
 また、広島国税局長表彰を、浅野幹生氏、山根慎一郎氏、長谷川勝氏、辻 清憲氏、安藤繁之氏が受彰されました。
 このほか、各税務署においても税務署長表彰が行われ、14名が受彰されました。

叙勲受彰者 旭日小綬章



むらたに たいよう
村谷 太洋 氏
 全国間税会総連合会 常任理事
 広島国税局間税会連合会 副会長
 山口県間税会連合会 会長
 徳山間税会 会長

瑞宝小綬章



ふじわら みつひろ
藤原 光広 氏
 広島国税局間税会連合会 顧問
 広島県間税会連合会 顧問

財務大臣納税表彰



やまさき あつし
山崎 純 氏
 広島国税局間税会連合会 常任理事
 島根県間税会連合会 副会長
 益田間税会 会長



いしむら かつ じ
石村 勝治 氏
 岡山東間税会 理事
 元広島国税局間税会連合会 理事



しんどう ゆういち
新藤 祐一 氏
 広島国税局間税会連合会 理事
 鳥取県間税会連合会 副会長
 倉吉間税会 会長

広島国税局長表彰



あさの みきお
浅野 幹夫 氏
 岡山県間税会連合会 理事
 津山間税会 副会長



やまね しんいちろう
山根 慎一郎 氏
 広島国税局間税会連合会 理事
 岡山県間税会連合会 理事
 玉野間税会 会長



は せがわ まさる
長谷川 勝 氏
 広島国税局間税会連合会 理事
 広島県間税会連合会 理事
 廿日市間税会 副会長
 廿日市間税会 青年部部長



つじ きよのり
辻 清憲 氏
 広島国税局間税会連合会 理事
 広島県間税会連合会 理事
 海田間税会 副会長



あんどう しげゆき
安藤 繁之 氏
 広島国税局間税会連合会 理事
 山口県間税会連合会 理事
 長門間税会 副会長

税務署長納税表彰

足達 明彦氏 (松江間税会)	樽井イツ子氏 (津山間税会)	宮口 泰彦氏 (府中間税会)
小野 英之氏 (岡山東間税会)	高杉 晃吉氏 (玉野間税会)	沢岡 保氏 (廿日市間税会)
櫻田 博氏 (西大寺間税会)	真木 悠介氏 (広島北間税会)	竹森 臣氏 (海田間税会)
森 陽一郎氏 (児島間税会)	山本 基甫氏 (呉間税会)	田村 節男氏 (徳山間税会)
森本 一氏 (玉島間税会)	赤利 俊彦氏 (三原間税会)	

全間連第50回通常総会並びに 創立50周年記念式典と祝賀会開催



全間連第50回通常総会(5.9.20)東京プリンスホテル

全国間税会総連合会第50回通常総会が、令和5年9月20日（水）東京プリンスホテルで開催されました。広島局間連からは、総勢35名が出席しました。

総会では、令和4年度の事業報告・決算報告、令和5年度事業計画（案）・収支予算（案）がいずれも満場一致で承認可決されました。

また、総会に先立ち、同会場第45回青年部通常総会、第42回女性部通常総会が開催されました。女性部通常総会終了後、前局間連女性部長から、「税の紙芝居」贈呈や、読み聞かせの活動状況の発表の機会をいただき、税の紙芝居の展示と合わせ、PRすることが出来ました。

総会終了後、創立50周年記念式典が開催され、記念式典には、国税庁の住澤 整長官をはじめ、多数の来賓の他約750人が参加し、盛大に行われました。広島局間連からは、全間連創立50周年記念功労者として、9名の方が表彰されました。

引き続き、記念講演会が行われ、公益財団法人国家基本問題研究所理事長の櫻井よしこ氏による「激動する世界と日本の進路」と題した講演が行われました。

日中関係を中心に日本を取り巻く世界情勢の現状について説明され、櫻井よしこ氏の歯に着せぬ発言に会場は、大いに盛り上がりしました。

この後の記念祝賀会では、財務省の青木孝徳主税局長が祝辞を述べ、国税庁の星屋和彦次長による乾杯挨拶で祝賀会が始まりました。NTT東日本吹奏楽団の演奏や、立教大学応援団のアトラクションが行われ、会場は大変盛り上がりしました。

広島局間連から出席した役員、会員は、会を通じて、他の間税会会員の方々と意見交換することが出来て、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。次回は北海道関税会連合会の担当により、札幌市で開催される予定です。皆様の参加をお待ちしております。

ヒロシマパーキング

24 時間営業 年中無休 RV 入庫可

パルコ・福屋・三越・ドンキホーテ・ヤマダ電機まで徒歩 5 分!!

各デパートとも 2,160 円以上のお買物で当駐車場の割引券がもらえます。↑QR でアクセス↑

流川・薬研堀もすぐ近く! 広島ワシントンホテルとの提携サービスもごさいます。

☎082-247-1144 <http://hiropa.co.jp/> 広島市中区三川町 1-18





局間連・業種別部会・単位会の動き

【正副会長会議】

令和5年9月5日（火）ひろしま国際ホテルにおいて、正副会長会議を開催しました。会議では、局間連第50回通常総会開催を記念した「記念会報誌」の発刊、「県間連事務局長会議」の創設、全間連第50回通常総会参加費用、局間連第51回通常総会開催場所などについて協議されました。



【委員長会議】

令和5年11月6日（月）ひろぎんホールディングス本社会議室において委員長会議を開催いたしました。各専門委員会委員長及び副委員長出席により①正副会長会議議案②各委員会報告について、活発な意見交換が行われ「正副会長会議」の上程案を決定しました。

【正副会長会議】

令和5年11月22日（水）ひろぎんホールディングス本社会議室にて正副会長会議を開催しました。

会議では、令和5年度上期の事業報告及び決算報告の後、令和5年度の納税功労表彰者の紹介、令和5年度「税の標語」優秀・入選作品等について報告がなされました。また、令和6年5月23日（木）「第51回通常総会」開催について協議がなされ、鳥取県での開催が承認されました。また、局間連創立50周年を記念し「創立50周年記念式典」を令和6年1月30日（火）に開催することも協議され、承認されました。



【県間連事務局長会議】

令和5年12月5日（火）、ひろぎんホールディングス本社会議室にて、第1回県間連事務局長会議を開催しました。局間連土岡専務理事、真木常務理事出席のもと「県間連事務局長会議」開催の趣旨・開催方法を説明し、今年度の事業計画の進捗状況や、創立50周年記念式典開催などについて協議しました。会議では、活発な意見交換、情報交換がなされ、今後の定期開催を決定しました。

【局間連常任理事会】

令和5年12月12日（火）、広島ガーデンパレスにおいて、今年度第1回常任理事会を開催しました。常任理事23名の出席のもと、「創立50周年記念式典」の開催及び、「記念会報誌」発刊について協議がなされました。

記念式典開催にあたり、功労者表彰推薦方法や、式典開催予算等について承認されました。

全国200万世帯への通販企業です

美味しい食品やおもしろい雑貨など生産者・メーカー様からの商品提案をお待ちしています

www.yamaki.co.jp

いいもの通信 | 検索 

いいもの通信

株式会社 **山貴**

ビルメンテナンス

ケアサービス

建

築

指定管理者



環境と福祉
株式会社 くれせん

くれせん

<http://www.kuresen.co.jp>

本 社：呉市西中央4丁目6番3号
☎（0823）23-7111 代



広島県間税会連合会青年部大会 報告



青年部長 平尾圭司

令和5年の広島県間税会連合会青年部大会は、呉間税会青年部が主幹で呉の地に於いて行われました。第一部のパネルディスカッションでは、広島国税局消費税課 糸賀直文課長・広島北間税会 真木青年部長・呉間税会青年部 水野幹事の3名の方々にパネラーとして登壇して貰い、平尾青年部長がコーディネーターとして進行を行いました。パネルディスカッションの趣旨は、2点あります。①間税会を知って貰う為に、どんな活動をしているかの披露、そして②間税会は消費税を中心とした税の徴収の在り方、使途の対象について等、国に提言している団体である。この2点です。そこでパネラーへ『軽減税率』『インボイス』に焦点を充て、問題点や自分たちが考える改善策を発表して貰い、間税会メンバーは、税について良く考えているんだと言う様子を見て貰いました。

最後には、『間税会メンバーを増やさないと、幾ら改善を国に提言しても、聞いて貰えないので、会員になって下さい』と締めくくりました。

第二部では、山本浩二さんを講師としてお迎えし、『時代に合わせたトップマネジメント』と題し、過去に山本講師が務めた監督時代と今の新井監督が行っている監督としてのマネジメントの違いを、面白、可笑しく語って下さいました。また現役時代に、廿日市1日税務署長を務めた経験も語って頂き、大いに盛り上がった青年部大会となりました。

県間連青年部は、県内に九つあり、単位会で青年部が存在している地域で構成されています。毎年、各単位会の青年部が持ち回りで青年部大会が行われますので、皆さんの地域で行われる時を楽しみにしておいて下さい。

参加をして頂いた来賓の各税務署長様、そしてパネラーとして協力を頂きました広島国税局糸賀消費税課長様、大変ありがとうございました。感謝申し上げます。

広島県間連女性部活動報告

広島県間連女性部長 田中 岳子

当会は、2023年11月11日(土)「税を考える週間」初日に、ひろぎんホールディングス本社ビル1F スペース広場に於いて、全国間税会連合会、広島国税局間税会連合会の創立50周年を記念して、出前 租税教室「税の紙芝居」の上演・展示を行いました。

この度の取り組みの特徴としては、市街地の中心部にある金融機関の施設内で活動を行ったこと、「税の紙芝居」1作品をデジタルサイネージで半日上演・3作品の展示を行ったことです。金融機関内での開催は、税金について理解を深めやすい場所であると感じました。キャッシュコーナー、アンデルセンカフェ、ショップを訪れる子どもを含めた老若男女の方々に、税の役割と大切さに触れて頂き、「間税会」についても知って頂けました。

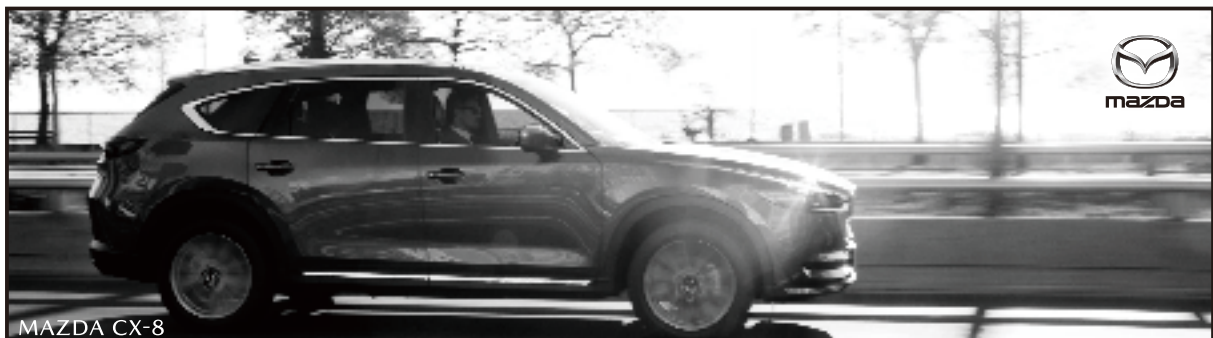
展示場所では、小さいお子様が、紙芝居の関連グッズを手に取り嬉しそうにしており、大人の方からは質問があるなど反響は様々でした。

又、関係団体と広島国税局、広島東税務署の皆様にご参加賜り、産官学と地域の連携が多いに図れました。

「税の紙芝居」のスタートは、イータくんと金髪姿のキャサリンに扮した女性部員が、お買物をするシーンから始め、難しい内容が分かりやすく楽しく伝わる租税教室になりました。

軽減税率やインボイスにも触れ、晴れやかでゆったりとした租税教室の開催は来場者にも当会にとっても大変実り多いものになりました。

関係者の皆様のご支援ご協力に、心より感謝申し上げます。



令和5年度「税の標語」入選作品(広島局間連分)

全国間税会総連合会が募集した、令和5年度「税の標語」には全国から490,212点の応募がありました。広島局間連からは、25,912点の応募があり、下記の通り、「入選」18名の方が選ばれました。おめでとう

ございます。

今年度、広島局間連の応募数は昨年比1,719点、応募単位会は、38単位会となっております。来年度は50単位会すべてが応募されますことを期待しております。

【全間連】

入選(広島東間税会)

支え合い 暮らしの中に 消費税
立山 紗礼

入選(海田間税会)

気づいてる?その税はきっと役に立つ
玉井 すみれ

入選(東広島間税会)

学んだら 前とは違う 税の意味
高美が丘中学校1年 松本 昂大

入選(三原間税会)

税の意味 知ると未来の 社会貢献
中学校2年生 安達 彩雲

入選(府中間税会)

始めよう 地域に貢献 納税で
藤井 駿斗

入選(三次間税会)

ぼくが知り 家族で学ぶ 税のこと
三次市十日市中学校1年 井出迫 晴生

入選(庄原間税会)

わが国の 未来のために納税を!
くらしを支える消費税
イスラム シャイラ

入選(徳山間税会)

知らぬまに 助けられてる税金に
未来へつなごう バトンリレー
石賀 翔誠

入選(宇部間税会)

スマホでも 簡単手続き ラクラク納税
藤山中学校2年 西野 里萌

入選(長門間税会)

こずかいで 買ったお菓子里に税金が
知らずに社会とつながった
吉津 凜子

入選(岡山東間税会)

消費税 みんなでできる 支え合い
北口 芹那

入選(岡山西間税会)

考えよう 納税する意味 大切に
寺尾 光士郎
税金で 創るみんなの 豊かな暮らし
臼井 のどか

入選(西大寺間税会)

しょうひぜい わたしもできる
だれかのために
瀬戸内市邑久小学校 下山 柚乃

入選(玉野間税会)

税金は みんなの暮らしの 後ろ盾
立花 昌咲

入選(玉島間税会)

みんなで学ぼう 未来へつながる 税のこと
私立金光学園中学校3年 仁科 英利子

入選(笠岡間税会)

興味を持ち 進んで知ろう 税のこと
川越 つみき

入選(米子間税会)

正しく知って 正しく納める 消費税
羽島 春月



福屋広島駅前店

Faithful & Friendly
皆様の百貨店、福屋。

Fukuya



福屋八丁堀本店

「税を考える週間」行事に参加

昨年の11月11日から17日までの間、「税を考える週間」行事の一環として、私たちの生活に欠かせない税についてより深く考えていただくため、各地で色々な催しが開催されました。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の感染法上の分類が、感染者数の減少やワクチン接種の拡大により、季節性インフルエンザと同じ「5類感染症」に移行し、コロナ禍前の日常生活に戻りつつあり、多くの各間税会において、国税局、税務署及び他の関係民間団体等と協力して、街頭広報活動や「税の標語」の表彰式などを開催しましたのでご紹介します。

広島東間税会

●「税を考える週間行事」について

広島東間税会女性部は、令和5年11月11日広島市中区の中心地ヤマダ電機LABI広島店正面玄関前に、全関連最優秀作品の税の標語を看板に掲示し、税の啓発・啓蒙のため街頭キャンペーンを実施しました。

この看板は、11月11日から11月17日まで掲示しました。

まず、間税会・局署・神戸税関広島税関支署・県・市の幹部参加のもと、看板(税の標語)の除幕式を行いました。

その後、本通りバルコ前に移動し、コロナ禍で中止していたパレードを、復活し、横断幕を先頭に会員並びに関係民間団体(税理士会・納野・青申会・法人会)の参加のもと、本通り内を「手をつないで」の音楽を流しながらパレードしました。最後に本通り入口前で、クリアファイル、ポケットティッシュを通行人へ約450セット配布し、PR活動を展開しました。



広島西間税会

●「税の標語」

アルパーク東棟3Fにおいて税務団体協議会との共催で「税金展」を展示した。本年は、284件の応募があり、優秀作品には、「広島西税務署長賞」1名、「広島西間税会会長賞」1名「入選」8名合計10名を表彰し賞状と副賞を授与した。

●街頭キャンペーン

11/12(日)アルパーク東棟・西棟連絡通路

会員12名と広島西税務署からは、平田所長ほか幹部の皆様が加わり、消費税に関するファイルやチラシを各300部通行者に配布し、税の啓蒙活動を実施した。



広島南間税会

●「税に関する川柳・標語」表彰状

日 時：11月14日(火)

場 所：広島南税務署

内 容：広島南税務団体連絡協議会との共催で「税に関する川柳・標語」の募集をし、川柳37点、標語27点の応募がありました。また、間税会より川柳の部で1名、標語の部では2名が表彰を受けました。

●「税の標語」表彰状・記念品授与

日 時：12月5日(火) 場 所：段原中学校

表彰者：優秀賞3名、入選1名

日 時：12月5日(火) 場 所：宇品中学校

表彰者：優秀賞1名、入選2名

日 時：12月5日(火) 場 所：翠町中学校

表彰者：優秀賞1名

内 容：全国間税会総連合会の主催で「税に関する標語」を募集し、357点の応募がありました。各学校の校長先生に表彰状と記念品を授与しました。



廿日市間税会

●「税に関する標語」表彰状授与

税の標語を募集し、優秀作品を表彰した。

日時/場所

11月14日/金剛寺小学校

11月16日/原小学校

11月20日/阿品台西小学校・五日市高等学校

●女性部

廿日市税務署への生花贈呈、近隣保育園2園で税の紙芝居を披露した。贈呈した花は税務署ロビーに展示された(期間11/13～11/17)。

●地元高等学校書道部による書道パフォーマンス協賛

11月12日、商業施設内に地元高校生らによる税に関する書道パフォーマンスが行われた。作品は、廿日市税務署1階に展示されている。



呉間税会

●税を考える週間の活動報告原

税を考える週間が11月11日よりスタートするにあたり、去る11月5日(日)「くれ食の祭典」が呉市中央部蔵本通り周辺で開催されることを受け、呉間税会15名で税の街頭広報活動、呉税務関係団体連絡協議会の一員として「税の寸劇」「税金クイズ」呉間税会女性部による「税の紙芝居」等を行った。またゆめタウン呉の3階催し広場にて本年度募集した税の標語の入賞作品を11月3日～16日まで展示を行った。11月11日から1週間呉合同庁舎壁面に、税を考える週間周知の懸垂幕と呉間税会募集の税の標語、一般の部と小学生の部の最優秀作品の懸垂幕も掲示を行った。コロナウイルス感染症明けて、久しぶりに多くの方に周知でき、大変有意義な活動となった。



海田間税会

11月16日海田間税会とは海田税務署と他の税務団体と一緒にJR海田市駅前南口で朝7時40分から広報活動を行いました。海田税務署では、一日税務署長に熊野町出身の歌手「メビウス」を起用し、この海田市駅前配布を一緒に行いました。パンフレットなどの資料は300個用意しましたが20分足らずで配布が完了しました。海田間税会では西会長以下5人が参加し総勢は25名でした。



広島北間税会

日 時：9月1日

場 所：広島新庄高校

内 容：青春マネー講座(租税教室+金融リテラシー講座)

人 数：租税講師：真木悠介・リテラシー講師：広島銀行 千代田支店菅原 彩野香

受講者数：高校3年生約120名

おそらく全国初の試みである高校生向け租税教室+金融リテラシー教育を同時に行う、「青春マネー講座」を行いました。初回にしては良かったですが、これから回数を重ねてブラッシュアップをしていきたいと思います。次回は12月8日と15日に加計高等学校さんで開催予定です。



東広島間税会

東広島間税会では、昨年度に続き東広島市内の中学1年生等を対象に令和5年度の「税の標語コンクール」を実施し、昨年度を上回る783作品の応募がありました。応募作品については、審査経験者による1次審査、当会役員等による2次審査により30作品を選出した後、各関係団体長等による最終選考を経て、各団体長賞及び入賞作品を決定しました。この30作品については、当会役員の手により短冊にしたため、税を考える週間期間中、東広島市役所1階ロビーと市内大型店舗において、他の関係団体作品とともに展示しました。



尾道間税会

●「税を考える週間」行事内容

尾道間税会では、「税を考える週間」の事業として、①11月25日(土)～12月3日(日)まちなか文化交流館「Bank」

②12月5日(火)～12月11日(月)フジグラン尾道3階にて、税の標語入賞作品、中学生の税の作文入賞作品、書写入賞作品を展示しました。また、中学3年生の書写については応募全作品を展示いたしました。

税務協力団体の(公社)尾道法人会が募集した小学生の絵はがきも同時に展示され、多くの方にご覧いただきました。



三原間税会

●税の標語展示

三原間税会では、市内中学校へ「税の標語」募集を行い1051点の応募を頂きました。その中から、三原税務署長賞、三原間税会長賞を選出。また、全国間税会連合会から1点の入選を頂きました。作品は大型ショッピングセンター内にて、その他税務協力団体と合同で税に関する作品の展示を行いました。

期間は、令和5年11月10日(金)から19日(日)の10日間行い多くの市民の方にご覧頂くことが出来ました。

表彰式は、11月18日(土)に近隣のホテルにて受賞者と保護者をお招きし開催いたしました。



福山間税会

●「税を考える週間」行事内容及び写真

11月19日、天満屋福山ポートプラザ店にて、広島県立神辺旭高等学校書道部の皆様にご協力いただき、女性部主催の「高校生による税に関する書道パフォーマンス」を開催し、税に関する作品で、来場者に税への理解を広く呼びかけた。

また、小学生の「税に関する絵はがきコンクール」出展作品のうち、88作品を広島銀行福山営業本部ロビーへ展示し、来店者に鑑賞いただき、税の意義の啓発を行った。(11月27日～12月8日)



庄原間税会

●「税の標語」表彰式

開催日時：2023年11月18日(土)10時～11時
開催場所：ジョイフル nagae2階

今年度も「税の標語」を募集し、昨年度を上回る17校参加、323名、806作品の応募を頂きました。

11月18日(土)には、「税の標語」の入賞者への表彰、西上副会長による紙芝居を実施。

その後は、「税を考える週間」の広報活動として庄原税務署長をはじめ税務職員、当会役員によりティッシュ配りを行いました。今後も税知識の普及と啓発活動に取り組んで参ります。



山口間税会

●「税に関する絵はがき、作文、書写、標語コンクール」への協力参加

国民・納税者に税の意義、役割、税務行政に対する知識と理解を深めてもらう啓発活動として、山口市内の小学生・中学生を中心に各作品を募集。その中から絵はがき12点、書写11点、作文3編、標語2点の優秀作品を選出し、表彰並びに募集作品の展示を市内4か所にて行いました。改めて子供の教育と税金の大切さを実感し、これからの啓蒙広報には、山口間税会として最大の理解と協力体制をもって、活動して参ります。



徳山間税会

11月17日 周南市・遠石会館にて、(公社)徳山周南法人会に協力して税の講演会を開催しました。

徳山税務署 署長 福永浩樹 氏に演題「税に関する『よもやま』」で講演して頂き、58名で聴講しました。



光間税会

令和5年度の「税の標語」を募集し、359作品の応募がありました。その中から、光税務署長賞、光間税会長賞として5点の作品を選出し、中学校2校で表彰式を実施しました。

厚狭間税会

●租税作品合同表彰式

日 時：11/18(土)11:00～12:00
場 所：おのだサンパーク(大催事場)
内 容：コロナ感染症の5類移行に伴い4年ぶりの開催となりました。合同表彰式では、受賞者と保護者等で約150名となり、会場いっぱい参加者となりました。

●税の標語 受賞作品展示

日 時：11/11(土)～11/19(日)
場 所：おのだサンパーク
内 容：管内中学校へ税の標語を募集し、428作品の応募がありました。このうち優秀作品2作品を他の租税作品(絵はがきコンクール・習字・作文)と一緒に展示しました。



下関間税会

●広報活動

下関税団協の各団体会員と下関税務署員総勢38名で、11月6日(月)JR下関駅前周辺でポケットティッシュを配り、「税を考える週間」をPRしました。

●租税作品合同表彰式

下関税団協の各団体主催で募集した租税作品の優秀受賞者を一同に集め、11月11日(土)下関駅前のショッピングセンターシーモール下関2階セントラルコートにて、お客様が見守る中、合同表彰式を行いました。各団体の長より35名の受賞者に表彰状と記念品を授与しました。終了後、受賞者とお客を対象に税金クイズ大会を実施しました。今年もテレビ局の取材があり、「税を考える週間」を広くPRできました。

また、優秀作品を、11月11日から12月下旬にかけて市内の商業施設や総合支所他で展示しました。



宇部間税会

宇部間税会と納税貯蓄組合連合会が募集した税に関する標語と作文、書写作品の合同表彰式が11月12日(日)、宇部市のフジグラン宇部で開かれた。各部門の入賞者27人と保護者、来賓が出席(84人)し、宇部税務署の松坂宜樹署長から賞状と記念品を受け取った。標語は7校から558点の応募があった。表彰式は2部構成で、1部は作文、2部は書写と標語の表彰を行った。



長門間税会

11月11日(土)長門税務署主導の下、フジグラン長門店に於いて、間税会の「税の標語」・法人会の「絵はがきコンクール」・納貯連合会の「書写」「税の作文」の優秀作品の合同表彰式を開催した。当日は管内11小学校・5中学校から集められた作品から各団体が選考した優秀作品の20点の児童・生徒に賞状と副賞が白髪税務署長以下団体の長より手渡された。

又、11日～17日までの「税を考える週間」中、優秀作品は元よりそれぞれの作品が展示された。

尚、6月から募集した「税の標語」は、管内11小学校より405名の児童より575点の作品が集まった。



岡山東間税会

(1)街頭広報活動と広報車出発式

岡山東間税会では「税を考える週間」(11月11日～17日)のPRのため、週間前日の11月10日(金)に街頭広報活動と広報車の出発式を行いました。

街頭広報では、岡山東税務署・備前県民局それぞれのマスコットキャラクター、イータ君、ももっちと、当会の役員・会員合わせて約40名が、表町商店街を通行している方々に広報グッズを配布しました。

広報車の出発式では、ご来賓として今井岡山東税務署長・倉森備前県民局税務部長、木村岡山東納貯連会長、川田岡山東青申会会長にご出席いただきました。

(2)「税の標語」表彰式

「税を考える週間」初日の11月11日(土)に、来賓に今井岡山東署長、高槻副署長をお招きして、岡山東間税会主催で「税の標語」表彰式を行いました。

当日は受賞者の児童の皆さんをはじめ、ご父兄の方々や学校関係者も出席しました。

今井署長、和氣専務理事がプレゼンターを務め、児童の皆さんに表彰状と記念品を授与しました。

(3)岡山東税務署長納税表彰

令和5年度の岡山東税務署長納税表彰式が、11月14日(火)に岡山東税務署で行われ、会長代理で佐々木副会長が出席しました。その席上、小野青年部長が「岡山東税務署長納税表彰」を受賞され、また、受表彰者代表としてお礼の言葉を述べられました。



岡山西間税会

今年も税を知る週間の最大行事である「税の標語」の募集を行いました。本年は管内の小学校6年の児童数が400名以上減少している環境下、昨年度を132点上回る3,901点の応募がありました。この中より、全国間税会表彰2点、岡山西税務署管内表彰6点を選考させて頂きました。ご応募下さった多くの皆様、小学校の先生方、お世話になった間税会会員の皆様に厚く御礼を申し上げます。



芳泉小学校 令和5年11月13日



庄内小学校 令和5年11月14日

西大寺間税会

●税の標語表彰式(呂久中学校・西大寺小学校)

西大寺間税会では、「税の標語」を小学生・中学生を中心に募集しました。その結果、416名より702作品の応募をいただきました。9月14日に岡山商工会議所西大寺支所にて税務署長、当会役員による審査会を開催し、厳正な審査の結果、次の作品が優秀作品として選定されました。最優秀作品等の優秀作品は、西大寺間税会の広報活動に使わせていただきます。なお、最優秀賞・優秀賞の作品5点を西大寺間税会代表として全間連の選考会に推薦いたしました。また、全間連入選、西大寺間税会での最優秀賞・優秀賞は、各学校で表彰式を行ったほか、11月10日より西大寺税務署管内の各地域にて、習字等の租税作品とともに優秀作品を展示しました。

★全間連入選・最優秀賞(小学生の部)

「しょうひぜい わたしもできる だれかのために」

瀬戸内市立呂久小学校 3年 下山 柚乃 さん

★最優秀賞(中学生の部)

「税金で 笑顔を増やす 町づくり」

瀬戸内市立牛窓中学校 1年 濱崎 咲々 さん

●税務研修会を対面型とWeb配信のハイブリッド形式で開催

西大寺間税会は、『税務研修会』を西大寺法人会などの税務協力団体と共同で開催しました。11月14日に岡山商工会議所西大寺支所で税理士の近成彰彦さんを講師にお迎えし、「令和5年分年末調整」について研修を対面研修とWeb配信(対面研修を撮影した映像を、YouTubeを活用しWeb配信)のハイブリッド形式で実施しました。

今後も、間税会の基本である税を中心とした研修会を開催して参ります。ご参加・ご視聴お待ちしております。

●(税を考える週間行事) 中学生・社会人女子硬式野球チーム瀬戸内ブルーシャインズ選手と一緒に広報活動!

11月16日に管内の商業施設ゆめタウン呂久店(瀬戸内市呂久町)及び11月21日に天満屋ハッピータウン西大寺店(岡山市東区西大寺)の2カ所で広報活動を行いました。参加者は、当会のほか西大寺税務署、民間税務団体の税理士会・法人会、職場体験中の地元西大寺中学校の生徒、および社会人女子硬式野球チーム瀬戸内ブルーシャインズの選手と協力して活動しました。

参加者は「税を考える週間」で、くらしを支える税について考えてみませんか?」と呼びかけながら、買い物客にチラシとティッシュを手渡しました。併せて「税に関する絵はがきコンクール」と間税会主催「税の標語」の租税作品の展示についても案内しました。

職場体験中の中学生と瀬戸内ブルーシャインズの選手の活躍で、買い物客への周知ができた広報活動となりました。今後も、税知識の普及と税の理解を求める広報活動を行っていききたいと思います。

瀬戸間税会

●税の標語募集事業

瀬戸間税会は、税を考える週間に合わせ「税の標語」と法人会女性部会主催「税の絵はがきコンクール」、納税貯蓄組合主催「税の作文、書写」の租税作品の啓発活動を税務3団体で開催しています。令和5年度は27名、49点の応募があり、税務署長賞1点、会長賞1点、入選4点を選出。11月30日(木)13時より、備前市立三石中学校で表彰式を行いました。瀬戸税務署山手署長より、税務署長賞を受賞した2年小林千桜さん、瀬戸間税会増永会長より、会長賞を受賞した2年近藤竜人さん他、入選の方々には賞状と記念品が贈られました。また、税を考える週間に合わせ11月7日～12月14日まで、公民館や郵便局での展示を行いました。

★瀬戸税務署長賞

「税金を 納めて守る 日本の未来」

備前市立三石中学校2年 小林 千桜(こばやし ちさ)さん

★瀬戸間税会会長賞

「納税を スマホで 簡単 便利な時代」

備前市立三石中学校2年 近藤 竜人(こんどう りゅうと)さん

★入選

「税金は 市や国の支援のお金 暮らしを支える命のお金」

備前市立三石中学校1年 山口 愛心(やまぐち まなみ)さん

「知っていますか 税金のこと 社会のこと」

備前市立三石中学校2年 田中 幸也(たなか ゆきや)さん

「インボイス 皆に理解を 公平に」

備前市立三石中学校3年 竹内 暖陽(たけうち ひなた)さん

「次世代に つなぐ納税 みんな笑顔」

備前市立三石中学校3年 長田 彩愛(おさだ あやな)さん

玉野間税会

11月11日(土)に、玉野市宇野にあるショッピングモール「メルカ」で、玉野税務協と共催の恒例イベント「税を考える週間」の合同表彰式と街頭PR活動が行われました。この日、表彰式の後は、今年も人気の「東兎ライダーエイト」が参加する街頭PR活動が実施され、多くの市民の注目を集めました。さらに、玉野マリン大使も参加し、イベントを盛り上げました。用意されたポケットティッシュと冷えびたの合計500セットは、わずか30分で全て配布されるほどの大盛況でした。このイベントは、税に関する意識の啓発と、市民に税の重要性を伝える目的で開催され、教育的な側面も兼ね備えています。年間を通じて継続的な取り組みが予定されており、地域コミュニティとの連携を一層強化されました。

倉敷間税会

(1)「税の標語」募集活動

税を考える週間に合わせ、7月より倉敷税務署管内の倉敷市、総社市、早島町の小学校に対して、「税の標語」募集を行いました。9月の締め切りまでに総社3校、早島1校より、124点の応募をいただきました。応募作品の中から、倉敷税務署署長賞1点、倉敷間税会会長賞1点、優秀賞3点を選出いたしました。

(2)「税を考える週間」表彰式・作品展示

11月1日に総社市立総社西小学校を訪問し、倉敷税務署署長賞の表彰式を行いました。また、11月10日には、総社市立総社中央小学校を訪問し、倉敷間税会会長賞1名、優秀賞1名の表彰式を行いました。

なお、倉敷税務署署長賞他の優秀賞受賞作品5点については、「税を考える週間」の期間中「イズミ・ゆめタウン倉敷」ならびに「天満屋ハッピータウン・リブ総社店」において作品の展示が行われ、多くの方が観覧されました。

玉島間税会

令和5年度の「税の標語」は玉島税務署管内の中学校から598点の応募がありました。

9月13日(水)に、玉島税務署にて玉島税務署長と玉島間税会役員で最終審査が行われ、玉島間税会会長賞、玉島税務署長賞など10点が選ばれました。11月6日(月)には、玉島間税会野田会長が受賞された中学校を訪問し表彰式を行い、受賞者に賞状と記念品を贈呈しました。

また11月12日(日)には、玉島市民交流センターにて開催された「第34回玉島ふれあい物産展」に玉島税務署のご協力のもと(公社)玉島法人会、玉島税務協力会、玉島納貯連と共同で出展し、税についてのPRを行うと共に「税の標語」優秀作品を展示しました。当日は寒空の中ではありませんでしたが約12,000人の来場者で賑わい、多くの方に鑑賞していただくことができました。

笠岡間税会

(1)税の標語の募集及び表彰・

「税を考える週間」の作品展示

令和5年度の「税の標語」募集事業を実施しました。今年度は539点の作品応募があり、審査の結果、次のとおり入賞作品を決定して、優秀賞表彰のほか応募者全員に参加賞を贈りました。また、税を考える週間にあわせて入賞作品の展示を行いました。税務署長賞の川越つみきさんの作品は、全間連の入選にも選ばれております。

★笠岡税務署長賞

「興味持ち 進んで知ろう 税のこと」

笠岡商業高等学校 川越 つみき さん

★笠岡税務署管内税務団体協議会長賞

「税金で 未来の日本を 支えてく」

笠岡商業高等学校 國本 菜々香 さん

★笠岡間税会会長賞

「納税で 街を豊かに 心地良く」

井原高等学校 樫本 竜政 さん

★優秀賞

「税金が わたしの地域を 支えてる」
笠岡商業高等学校 難波 瑞葵 さん
「生活を そっと支える ほくらの税」
笠岡商業高等学校 山本 華鈴 さん
「税金は 素敵な未来 支えてる」
一般 小笠原 匡志 さん

(2)インボイス制度セミナーの開催

11月29日に笠岡税務署管内納税貯蓄組合連合会との共催で、横山祥平税理士を講師にお迎えして「インボイス制度セミナー」を笠岡商工会議所2階大会議室で開催しました。免税事業者の影響やインボイスの社内教育の重要性など詳しくご説明頂きました。また、笠岡税務署の「キャッシュレス納付説明会」も同時開催して、参加者32名が熱心に受講されました。

高梁間税会

●「税の標語」・「税に関する習字・作文」の作品募集及び表彰式の実施

「税の標語」(小学生)及び「税に関する習字・作文」(中学生)作品を募集し、審査の結果選ばれた優秀作品を、税を考える週間にあわせて11月11日～17日までの間、高梁市図書館4階多目的室に展示いたしました。13日(月)には、同会場において表彰式を開催し、「税の標語」の最優秀作品2点を高梁税務署長賞、高梁間税会会長賞として、また、「税に関する作文」においても優秀作品を、高梁間税会会長賞として表彰並びに副賞を贈呈いたしました。

鳥取間税会

●鳥取市木のまつりイベントにブース出店

日 時：令和5年11月3日(金祭日)

午前11時～午後3時

場 所：鳥取市街地 若桜街道

歩行者天国

人 数：当会スタッフ 7名

鳥取税務署 4名

例年、鳥取市内外から2万人超が来場される第46回「鳥取市木のまつり」が、4年ぶりに開催され、鳥取間税会はブースを出店し、消費税クイズを実施しました。

消費税クイズの回答者に、もちろん袋菓子も配布したこともあり、来場される家族連れで大賑わい!! ジュラルミン&レプリカ1億円の重さ体験、税金クイズに挑戦。

重た!、へえ〜! 勉強になりました! など、多数の声を頂きました。準備していたお菓子、クイズ用紙500セットは、程無く空っぽになりました。

米子間税会

●行事内容

2023年11月11日11時より、イオン米子駅前にて、米子北高等学校書道部のみなさんによる「書道パフォーマンス」が行われました。部員数が少ない中精一杯練習をされて当日を迎えました。

今年初出演で緊張しておられましたが、素晴らしい書を披露していただきました!

松江間税会

●税の標語表彰式実施

「2023年12月4日(月)13:20 松江市乃木小学校にて、税の標語松江間税会会長賞の表彰式を行いました。

受賞者は、6年2組立花紗良さんです。

受賞者の立花紗良さんと
足達松江間税会会長

出雲間税会

出雲間税会は、毎年税を考える週間前後に、「世界の消費税」図柄刷り込みクリアファイルを出雲市内の小学校34校の6年生全員に配布しています。

今年は、11月15日、内田会長より出雲市教育委員会の杉谷教育長に贈呈しました。贈呈したクリアファイルとパンフレット1800部は教育委員会を通じて全校に配布されました。

教育長からは「毎年継続して寄贈していただきありがたい。社会科の授業に活用させていただきます」と、謝意が示されました。

出雲税務署、出雲地区税務団体連絡協議会は、11月18日、19日に「出雲ドーム」で開催された「いずも産業未来博」に共同出展しました。

出展ブースでは、制度周知コーナーや租税作品展示コーナーが設置され、多くの来場者に、税への理解を深める活動となりました。

出雲間税会は、税金クイズの出題や「消費税啓蒙チラシ」などの配布を行い、税知識の普及啓発や間税会活動のPRに努めました。

また、税務署主催の年末調整説明会が開催されなくなったことから、出雲法人会と共催で、会員サービスの一環として、令和5年分年末調整説明会を開催しました。説明会は11月28日、29日の2日間で合計4回開催し、いずれの会場も定員に達するなど好評を得ました。

石見大田間税会

石見大田間税会では、「第27回税を考える週間事業」の一環として、恒例の税の標語や税金クイズを実施しました。

税の標語は、中学生の部と一般の部で募集を行い、中学生の部が74作品、一般の部が37作品、合計111作品の応募があり、各部1点の最優秀作品を選考いたしました。

最優秀作品は、11月12日に大田商工会議所で開催された租税作品合同表彰式において「石見大田間税会会長賞」として表彰しました。

税金クイズは、教育費の問題など全3問を葉書に記載して配布したところ、今年度は189通の応募があり、正解者から抽選で30名を選出し、会員事業所で使用できる商品券を発送しました。

浜田間税会

●第11回 租税作品合同表彰式を実施

「税を考える週間(11月11日から17日)」行事として第11回租税作品合同表彰式を、新型コロナウイルス感染症対策の為、受賞者と家族など関係者に限定し開催。

浜田法人会が主催、浜田間税会は後援し実施されました。

今年度の租税作品は、参加校小中高32校で819作品の応募があり、優秀作品の受賞者37名と租税教育推進校1校の表彰が行なわれ、作品展示は、浜田税務署管内12会場で開催されました。



11月12日 租税作品合同表彰式



租税作品展示 (11月11日～17日)

太陽光発電も やっばい プロパンダ!!

広島ガスプロパングループ
キャラクター プロパンダ
© Hiroshima Gas Propane Group

太陽とガスの新しい暮らし方

ガスと太陽光発電や太陽熱利用給湯システムで、環境、家計にやさしい暮らしをはじめませんか。

広島ガスプロパングループ

広島ガスプロパン 検索 www.hiroshima-gasp.co.jp

インボイス発行事業者の登録を受けた皆様へ

お忘れなく！



インボイス 登録後には 申告を！

現在、免税事業者の方も、登録を受けると、課税事業者として消費税の申告が必要です！



疑問1 消費税の申告って、
どう計算するの？

【一般課税】

売上げに係る消費税額（売上税額）から
仕入れ・経費に係る消費税額（仕入税額）

を差し引いて納付税額を計算

ポイント ①仕入税額について実額での計算
が必要
②インボイスの保存が必要

通常の計算方法は、一般課税
と簡易課税の2つです。



【簡易課税】

売上税額から

売上税額にみなし仕入率を乗じた金額

を差し引いて納付税額を計算

ポイント ①仕入税額について業種に応じた
みなし仕入率での計算が必要
②事前の届出が必要



疑問2 もっと簡単に計算
できないの？

免税事業者からインボイス発行事業者
になられた方には、簡単な2割特例！



2割特例

免税事業者からインボイス発行事業者になられた方の

税負担・事務負担を軽減！

売上税額から

売上税額の8割

を差し引いて納付税額を計算

売上税額のみで計算可能

(計算例)

1年間の売上が700万円（税70万円）の場合

ステップ1

70万円 × 80% = 56万円
売上税額 仕入税額

ステップ2

70万円 - 56万円 = 14万円
売上税額 仕入税額 納付税額

売上税額の
一律2割

ポイント

《税負担の軽減》

納付税額は、業種に関わらず
売上税額の一律2割

+

《事務負担の軽減》

仕入税額の実額計算不要
消費税の申告に際して、インボイスの保存不要
事前の届出不要（申告時に適用を選択）

[適用期間] 令和5年10月1日から令和8年9月30日までの日の属する課税期間

（個人事業者の方は、令和5年10～12月の申告から令和8年分の申告まで）

※ 2割特例の適用には、一定の要件があります。詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。



～ 納税については、右図をご覧ください！ ～

広島国税局・税務署

(令和5年10月)

消費税及び地方消費税の納税は期限内に

課税事業者の方は、納税準備預金や積立預金、予納制度を利用するなど、期限内納付に向けたご準備をお願いします。

ダイレクト納付を利用した予納

確定申告により納付することが見込まれる金額について、その課税期間中に、あらかじめ納付日と納付金額等を e-Tax に登録（複数の納付日や納付金額を登録可能）しておくことで、登録した納付日に預貯金口座からの振替により納付（予納）することができます。

【例】定期的に均等額を納付（予納）する場合



※ ご利用にあたっては、事前に税務署へ e-Tax の利用開始手続を行った上、ダイレクト納付の利用届出書を提出していただく必要があります。

国税の納付は、キャッシュレス納付が便利です！

振替納税

振替納税の申込をすることで、毎年の確定申告等に係る国税を口座引落により納付する方法です。

詳しくはこちら⇒



ダイレクト納付

ダイレクトの納付の申込をすることで、e-Tax から簡単な操作で口座引落により納付する方法です。

詳しくはこちら⇒



インターネットバンキング等

インターネットバンキングまたはATMから納付する方法です。

詳しくはこちら⇒



クレジットカード納付

インターネット上のクレジットカード支払の方法を利用して、「国税クレジットカードお支払サイト」から納付受託者に納付を委託する方法です。

詳しくはこちら⇒



スマホアプリ納付

「国税スマートフォン決済専用サイト」から利用するスマホ決済アプリ（Pay払い）を選択し、納付受託者に納付を委託する方法です。

詳しくはこちら⇒



ご当地グルメ

提供 広島県間連

広島県のB級グルメ 穴子めし(廿日市市・宮島)

「穴子めし」は蒲焼きにした穴子を穴子の頭や骨、昆布などでとったダシと醤油で炊いたご飯にのせた広島県瀬戸内地方の郷土料理です。広島県は穴子の産地で、特に宮島近海では良質の穴子が獲れます。宮島口駅周辺にはTVに度々紹介された穴子料理の有名店があり、宮島にある厳島神社参詣の折に多くの観光客が立ち寄ります。



事務局の紹介

広島北間税会

広島北間税会事務局：大田美也子
私が株式会社山貴（広島北間税会事務局）に経理として入社して8年が経ちますが、日々の業務の合間に間税会の様々な仕事をしています。1年に数回ある業務、1度しかない業務など、頻度によって大変さは違いますが、社会貢献の為と思い、責任感を持って務めさせていただいています。至らない点はあると思いますが、今後ともご指導お願いいたします。

【事務局】〒731-0198
広島市安佐南区祇園
3-28-24
株式会社 山貴 内
TEL082-871-1231
FAX082-871-0117



浜田間税会

浜田間税会（会長 福濱秀利）は、島根県西部に位置する浜田市と江津市、邑智郡を所管する浜田税務署管内の会員により構成されています（R5.12.1現在の会員数93名）。

当会は公益社団法人浜田法人会に事務を委託しており、他会に比べ十分な活動が出来ているとは言えませんが、会報の作成や税の標語の募集、税の絵はがきコンクールへの後援などの活動を行っています。

これからも、税務当局や関係団体と連携しながら、税に関する各種活動を進めていきます。

【事務局】〒697-0026
島根県浜田市田町1668番地
浜田商工会館3階
TEL0855-23-8060
FAX0855-23-8061



令和5年度通常総会

事務局 からの お知らせ



広島国税局間税会連合会のホームページを是非ご覧ください！！

アドレス www.hiroshima-kanzeikai.jp

主なコンテンツ

1. ご挨拶
2. 間税会組織図
3. 活動報告・お知らせ
4. 会報等



未来を、ひろげる。

HIROGIN HOLDINGS



広島銀行 | ひろぎん証券 | しまなみ債権回収 | ひろぎんヒューマンリソース | ひろぎんキャピタルパートナーズ

ひろぎんリース | ひろぎんエリアデザイン | ひろぎんクレジットサービス | ひろぎんITソリューションズ

(2023年8月8日現在) 12/28